



奈川の人口	
令和3年1月1日現在	
総世帯数	319世帯
総人口	642人
男	302人
女	340人

発行 奈川公民館
 発行者 忠地 愛男
 編集者 公民館報編集委員会
 印刷 (株)プラルト



どんど焼き (厄落し)



1月10日、寄合渡町会では正月の伝統行事であるどんど焼きが行われました。厄年の人やその家族、町会の当番が、切り出した松や各家庭から集まった正月飾り等で、大小二つのどんど焼きを作りました。小さいどんど焼きの点火が始まりの合図になり、人が集まったところで大きいどんど焼きに点火されます。火が燃え始めると、厄年の人が厄払いのために火の周りを小銭を投げながら回り、地域住民がその小銭を拾って、一年の無病息災を願うというものです。

以前は火中に直接小銭を投げ入れていて、子どもたちは翌日の早朝に、顔や手を真っ黒にして灰の中から小銭を拾うのが楽しみの一つだったようです。

最近では人口減少で行事も取りやめる傾向にあります。昔ながらの伝統行事は残していきたいと願うものです。

奈川放課後子ども教室 フォトギャラリー



放課後子ども教室ではクリスマスツリーの横に写真の展示を行いました。

コロナ感染の影響で区内の大きなイベントがほとんど中止となってしまった今年度ですが、写真を眺めているとほのぼのと温かな気持ちになり、元気をもらいました。

世代間交流事業 『しめ縄作り』



12月12日、文化センター夢の森で世代間交流事業が行われました。

この事業は奈川地区社会福祉協議会が主催し毎年行われ、年配の方のしめ縄作りを若い世代が学び、受け継ぎながら交流を深めています。

今年新型コロナウイルスの影響で内容を一部変更し行われました。

子ども達は年配の方の指導を受けながら丁寧にわらを編み上げ、立派なしめ縄が出来上がりました。

続いてレクリエーションが行われ、参加者全員でポッチャを楽しめました。

最後にサプライズとしてサンタクロースが現れ、参加した子ども達全員にプレゼントが手渡されました。

短い時間の中でしたが、参加者同士の交流が深まった一日となりました。



奈川小中学校 ニュース!

マリンバ購入記念コンサート

元気いっぱい!

10月27日、奈川小中学校体育館において、寄付により購入したマリンバのお披露目コンサートが行われました。

松本市出身のマリンバ奏者北山結香さんの演奏で「星に願いを」「ふるさと」や、クリスマスソングを聴きました。最後は6年生や中学生と一緒に演奏し、会場から多くの拍手が送られていました。



奈川小中学校にデイサービスから手縫いの雑巾が届きました。



12月7日、奈川小中学校で第2回スポーツ大会が行われました。生徒会の計画のもと、4種目を行い、寒さなど吹き飛ばぶくらい元気よくみんなが楽しんでいました。

しっぽとりゲームや障害物リレーなどがありました。最後の「新聞だるまコンテスト」では、各チーム制限時間の中でそれぞれの個性が光った新聞紙のだるまが出来上がりました。



野麦路



小さい頃、私のそばにはいつも本があった。絵本を積み上げて、好きな本を引っ張り出し、時間さえあれば読んでいた。

今でも強烈に記憶にあるのが「いやいやえん」。本の通販サイトを見れば当時のイラストそのままに販売されている。何でもいや、という男の子が母親に連れてこられたのが「いやいやえん」。園長先生は初老の婦人で、これがまた独特な個性の持ち主。これから読む人もいるかもしれないので細かくは言わないが、子どもなりに軽いショックを受けたのを覚えている。

「子どもに本を読んでもらいたいんだけど」とある雑誌に載っていて、「大人も読みましょうよ」と答えてあった。大人が本を読む姿を見せることが子どもの本好きに良い影響を与えるのだそう。

もう遅い、なんて言わないで、家族で読書の時間を持ちませんか。きっと何か発見があるはずだから。

(竹田原 優子)